

総合教育臨床センターだより

2022年8月 第8号

特別支援教育臨床実践拠点の取り組みについて

2022年度京都教育大学特別支援教育セミナーを開催します！！



第1回 9月17日(土) 13:00~15:00

『子どものアタッチメントと非認知能力について』

講師：東京大学大学院教育学研究科 教授 遠藤 利彦 先生

参加申込みフォームの URL

<https://forms.gle/BWgn7eUmStcyFmyA9>



第2回 11月5日(土) 13:00~15:00

『発達障害児の不器用さについて』

講師：東京学芸大学 准教授 平田 正吾 先生

参加申込みフォームの URL

<https://forms.gle/eDaMnip4MX47rm3i7>



QRコードからでも
お申込みいただけます

会場 京都教育大学 藤森学舎

参加費 無料 (各回 80名)

* 対面での実施予定ですが、状況によりオンラインになる可能性があります。

参加希望の方は、上記の URL の参加申し込みフォームからお申込みください。
子どもの発達、発達障害などに関心のある方々の多くのご参加をお待ちしております。

刊行物のお知らせ

令和4年3月に『京都発 高等学校における特別支援教育のこれから—持続可能な支援にむけて—』というタイトルで冊子を発行いたしました。当センターにて配布しておりますので、ご興味のある方は、どうぞお問い合わせください。



お問い合わせ先 E-Mail: tokushi@kyokyo-u.ac.jp

発達相談について(2021年度)

件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ASD	0	0	1	3	5	9	6	3	2	2	0	3	34
知的障害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
ADHD	2	1	4	5	9	4	4	3	3	3	4	1	43
LD	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
未診断	1	2	1	3	4	5	4	6	4	3	7	10	50
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	3	7	11	18	18	14	12	9	9	11	14	129

発達相談のお申込み方法

子どもの発達・教育相談を行っています。

あらかじめ電話でお申込みください。

電話番号 075-644-8354

(月曜～金曜午前10時～午後3時 ※午後0時30分～1時15分除く)

※祝祭日、8/10～8/20、12/28～1/3は除く

おらせ



総合教育臨床センター 紀要の発行について

京都教育大学総合教育臨床センターでは、特別支援教育臨床実践拠点と教育臨床心理実践拠点の2拠点が個々に発刊していた年報・紀要を統合し、令和3年度より「総合教育臨床センター研究紀要」を新たに発刊しています。

この度、第1号を京都教育大学のホームページに掲載しましたので、ご興味のある方はぜひご覧ください。

「総合教育臨床センター 研究紀要」

第1号 (令和4年3月発行)

<https://www.kyokyo-u.ac.jp/Ccce/2022/03/post-36.html>

京都教育大学のHP > センター > 総合教育臨床センター > 刊行物を順にクリックしていただくとご覧になれます。

特別支援教育実践拠点・スタッフ

専任教員 (センター長) 教授: 相澤雅文

兼任教員 教授: 田爪宏二 (教育学科)

准教授: 牛山道雄、佐藤美幸、丸山啓史 (以上 発達障害学科)

相談補佐員: 松中修子 (月)、福井めぐみ (火・水・金)、山本恵子 (木)



教育臨床心理実践拠点の主要な取り組み

教育臨床心理実践拠点主催 公開講演会 「不登校支援とスクールカウンセラー」報告



日時：2022年2月12日（土）13：30～15：00

講師：内田 利広 先生（龍谷大学臨床心理学科教授）

昨年度はコロナ禍のため公開講演会の開催が中止となってしまいましたが、2021年度は前総合教育臨床センター長の内田利広先生をお迎えして、オンラインによる開催の運びとなりました。当日は、現職教員やスクールカウンセラーなど、59名の方にご参加いただきました。

講演会では、はじめに不登校の現状や文部科学省の施策についてふまえた上で、子ども理解と保護者支援の重要性について、「親の期待とあきらめ」をテーマにお話しいただきました。心理療法においては「親の期待」の変容・あきらめが、面接の転機になる可能性があります。親が子どもの思いに気づき、子どものありのままの姿を受け入れていこうとするプロセスにおいて、親の期待を語ること（明らかにすること）のできる状況を作ることの大切さについて学びました。最後に、スクールカウンセラー事業の現状と今後の制度化に向けた課題についても提言をいただきました。

スクールカウンセラー養成に長年関わってこられている内田先生ならではの臨床実践に即したお話を伺い、不登校支援についてあらためて私たちに何ができるのかを考える時間となりました。

より詳しく知りたい方は、内田先生のご著書『スクールカウンセラーの第一歩』『期待とあきらめの心理－親と子の関係をめぐる教育臨床』（創元社）などがおすすめです。

附属学校園の心理相談に関するお知らせ

附属学校園の幼児・児童・生徒およびその保護者の方を対象に、個人・家族・学校などの悩みや困った問題について**心理的援助**を行っています。どうぞお気軽にご連絡ください。

相談申し込み方法

予約制となっておりますので、あらかじめ電話でお申し込みください。

電話番号 075-644-8354

（月曜～金曜午前10時～午後3時 ※午後0時30分～1時15分除く）

※祝祭日、8/10～8/20、12/28～1/3は除く

※新規お申し込みは火曜・水曜・

金曜のみ受付を行います。

※「発達相談」と共通の受付電話番号となっておりますので、最初に「心理相談を希望」とお伝えください。

※「心理相談」は京都教育大学附属学校園の関係者以外のご相談はお受けできませんのでご了承ください。

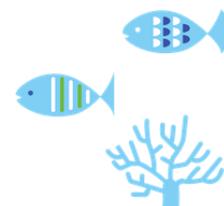
表 2 令和 3 年度 京都教育大学 附属学校園 相談件数

桃山地区スクールカウンセラー(岩瀬佳代子 附属桃山中学校・附属特別支援学校担当 [年 40 回派遣])
令和 3 年度(4 月～3 月) 相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	61	54
延べ相談件数	210	105

桃山地区スクールカウンセラー(中井裕子 附属高等学校担当 [年 30 回派遣])
令和 3 年度(4 月～3 月) 相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	15	15
延べ相談件数	64	65



桃山地区スクールカウンセラー(金子真理子 附属桃山小学校・附属幼稚園担当 [年 33 回派遣])
令和 3 年度(4 月～3 月) 相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	24	19
延べ相談件数	42	78

京都地区スクールカウンセラー(荒井久美子 附属京都小中学校担当 [年 73 回派遣])
令和 3 年度(4 月～3 月) 相談全体

	来談者 カウンセリング	教職員 コンサルテーション
実相談件数	56	111
延べ相談件数	285	264

教育臨床心理実践拠点・スタッフ

兼任教員 教授：森孝宏
准教授：西村佐彩子

